

ひくまの : 浜松医科大学附属図書館報. No. 45

著者	浜松医科大学附属図書館
発行年	2003-10-31
URL	http://hdl.handle.net/10271/00003374

ひくまの

Hamamatsu University School of Medicine
Library Bulletin Oct, 2003

<http://www2.hama-med.ac.jp/w3a/toshokan/kanpo/hikumano.html/>

目 次

- ・ 図書館についての雑記 (佐藤康二) 1
- ・ シリーズ 二次資料の使い方: UpToDate (CD-ROM版) 3
- ・ 平成15年度シラバス(教育要項)掲載図書のお知らせ 5
- ・ 受入視聴覚・電子資料のお知らせ 7
- ・ トピックス 7
- ・ 平成14年度閲覧統計 8
- ・ 平成10年度～平成14年度利用統計 8

図書館についての雑記

解剖学第一 教授 佐藤康二

図書館長右藤先生からの温かい要請で、本文を書くことになった。はじめは、分不相応に何かこの図書館の運営について役に立つような文をと、いきり立っては見たが、もとより図書館についての知識は皆無であり、専門的なお話は次回以降の先生にお任せせざるを得ず、私的な雑文を記すことを許されたい。

私は図書館が結構好きである。そもそも、最初の記憶は、仙台のとある小学校の図書館であるが、同級生連中が恒常的に発するせわしさに満ちた空間から、本の匂いの溢れるその空間に足を踏み入ると何となくホッとした気持ちを持ったことをはっきり覚えている。さて、中学校の図書館ともなると結構難しい本が置いてあった。中学校一年生の時に、何を思ったのかトーマス・マンの「魔の山」を読んでみた。結核療養所の話であることぐらいは分かったが、どうにもセリフが長くて難しく、頑張っても最後まで読んだが結局なんだか分からなかった。そんなトラウマがあったためか、30才を過ぎ、ドイツ留学中に原著で読もうと無謀にも辞書片手に頑張ったが、結局あまりの難解さに数頁で断念した。それでもわりと有名な「空間移動も時間経過と同じように人間の心の内的変化を惹起する力を持っている」という文章にはなんとか到達し、小うるさい主任教授のいる日本から一万キロ離れて、気楽な留學生活を謳歌していた私には、この言葉の真実性は容易に体感できた。しかし、同僚のドイツ人達にトーマス・マンのことを聴いたら、

「ドイツでそんな退屈な本読んでいるやつはいないよ」と言われたのは、いささか残念ではあった。

さて、高校にも図書館があったが、何とも一風変わった建物であった。何でも、進駐軍のダンスホールだった建物を改造したらしく、そういわれてみると、突如現れる不自然な段差は、なるほど舞台だったのかと納得できた。その場所で、私は思春期特有の漠然とした不安と根拠のない期待感の中で本を読んでいたのであるが、この同じ場所がかつて進駐軍の米兵と日本のうら若き女性達が踊りを踊っていたのかと思うとなんとなく不思議な気持ちをした。さて、その高校の筋向かいに東北大学の教養部があり、結局大学に入ってからもしばらく同じ道を通うはめになった。その春からは、ご多分に漏れず、大部分の同級生と同じように向学心はどこかに吹っ飛んでしまい、主に国分町（仙台の盛り場）が生息地となり、図書館への足は遠のいた。

さて、それからあつというまに楽しい六年が経ち、何とかぎりぎり国家試験を突破し、何を血迷ったのか臨床医の道を選んでしまった。研修先の盛岡の病院の部長は論文が大好きな人で、論文を書け書けと迫ってくる。そこで、私は生まれてはじめて論文なるものを書くはめになった。そうすると参考文献が必要になってくる。そこで邪魔したのが、岩手医大の図書館である。これが医学部の図書館とのはじめての遭遇である。何故か、母校である東北大医学部の図書館の思い出は無く、それは学生の時試験勉強に追われていたので（殆ど再々試まで受けていた）、自分の教科書、友達のコピーを勉強する時間しかなかったためと思われる。やがて、縁があって、大阪大学の解剖学講座にお邪魔することになった。ここからは、図書館は仕事の為に不可欠な大事な場所になった。大阪大学医学部の図書館は、基幹図書館とかで、どんなちけな雑誌でもおいてあった。従って、参考文献は殆ど例外なく揃った。それは、大変嬉しいことであるが、反面、漏れなくコピーするので結構なコピー量となる。その吝嗇な講座では何とコピー一枚20円を徴収する悪法があり、毎月一万円以上のコピー代を請求されるはめとなった。それにこりて、現在、我が講座ではコピーは全て無料である。さて、その後、愛媛大学を経てここ浜松医科大学に転勤となった。医学部の図書館の規模はどちらもほぼ同じぐらいの感じである。最初は、雑誌数がかなり少ないのが気になっていたが、慣れるに従って、なにも馬鹿正直に全部の参考文献を読まなくてもいいことが分かってきたし、他の図書館からの取り寄せもできるので、そんなに不自由なくやっている。浜松の図書館の良いところは、24時間空いて学生さん達が思う存分に勉強できるところと、周りが自然に囲まれているところと感じている。丁度ドイツで留学していたマックスプランク脳研究所の図書館と感じが似ていて心地よい。

図書館に付随する環境も大分変化した。私が研究を始めた頃は、今の様にインターネットで気軽に文献検索ができるわけではなく、本かCD-ROMで情報を検索しなければいけなかった。このインターネット検索は本当に便利で愛用している。さて、もう一つの進歩はPDFがオンラインで取れることになったことで、しかもカラー印刷ですこぶる綺麗である。このシステムがもっと進めば、まさに電子図書館で用が足り、建物は必要なくなるかも知れない。しかし、この簡便さが含む危険性も指摘されるべきであろう。殆どの論文がPDFで入手できるようになり、ものぐさな私が図書館に足を運ぶ回数は極端に減った。それは、それで楽なのだが、何故か、重い製本済みの雑誌を抱えて長々とコピー機を占拠して、緑の閃光を浴びながら、一枚一枚コピーしたあの日が懐かしい。研究・教育には図書館が必要であるが故に、それは存在するのであるが、意識にのぼる合目的な存在意義に加えて、我々が普段見落としている多くの存在意義が図書館にはまだまだ内在すると思われる。その意識下の存在意義を小学生の私が感じていたかはさだかでは無いが、今でも変わらず、私は図書館が結構好きである。

シリーズ 二次資料の使い方

UpToDate (CD-ROM 版)

今回は、新しく購入しましたUpToDateの利用方法を説明します。

I. 概要

UpToDateは、日々忙しい臨床医が、診療において患者を目の前にしての疑問点などを解決するために、短時間で信頼のおける文献を検索するのに最適なデータベースです。

各領域の専門医（約3000人）が疑問を解決するための診療指針（5000トピックス）を提供し、4ヶ月ごと年3回更新されます。

アダルト・プライマリケア、内科学、心臓病学、内分泌学、糖尿病、消化器学、肝臓学、血液学、伝染病医学、腎臓学、高血圧、産婦科学、ウーマンヘルス、腫瘍学、リウマチ、アレルギー、など現在19の領域をカバーしています。

特徴としては、実用的に簡単に検索結果が見ることができるように、情報がシンプルであるようにつくられていること。検索結果から薬剤情報や関連情報にもリンクが張られていること。各トピックスについて、専門医が具体的な指針やevidenceをかかげていることなどです。

II. 検索の流れ

1. 検索語（キーワード）の入力
2. キーワードの選択
3. 論文タイトルの選択
4. 絞り込み検索
5. 検索結果画面
6. 印刷・保存

III. 検索例

「骨粗鬆症におけるホルモン補充療法の効果」について知る

search term ボックス欄に「ホルモン補充療法」にあたる“estrogen replacement therapy”または“ERT”を入力し、「Search」ボタンをクリックします。

キーワードに関するリストが表示されますので、その中からテーマにあったキーワードを選択します。

(図1)

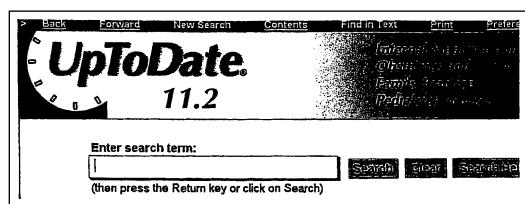


図 1

キーワードを選択すると関連した論文のリストのタイトルが表示されます。タイトルをクリックするとその論文のフルテキストがでてきます。

次に、「Narrow search results」ボタンをクリックして、secondary search term 欄に骨粗鬆症に関する“osteoporosis”と入力します。より特定のキーワードがなければ、リストから最も一般的なキーワードを選びます。なお、絞り込みには、入力語を入れるほかにカテゴリーから選択する方法もあります。論文リストが表示されるので、テーマに合うものを選択します。ここでは、「Estrogen replacement therapy in the prevention and treatment of osteoporosis」を選んでみます。(図 2)

論文の詳細画面がでてきます。目次のアウトラインが画面の左側に表示されます。アウトラインの項目をクリックすると右側画面に直接その内容のテキストが出てきます。ここでは、「Efficacy of Estrogen Therapy」を選んで、情報を得ることができます。(図 3)

本文には薬剤情報や、グラフィック、関連論文、Medlineのabstract等にもリンクが張られていますので、該当の下線または番号をクリックしてください。

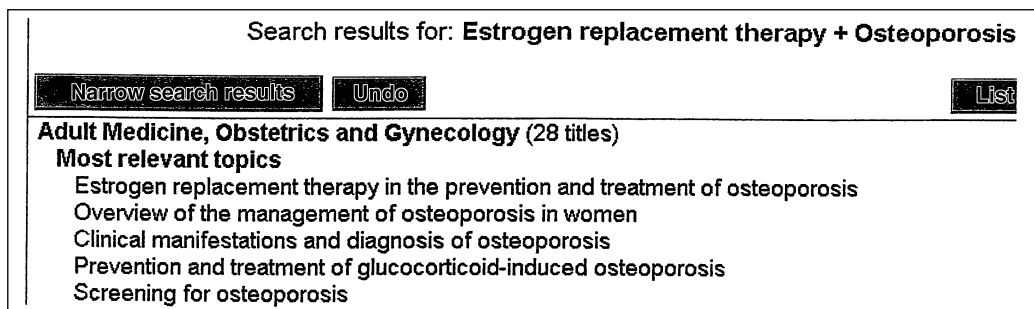


図 2

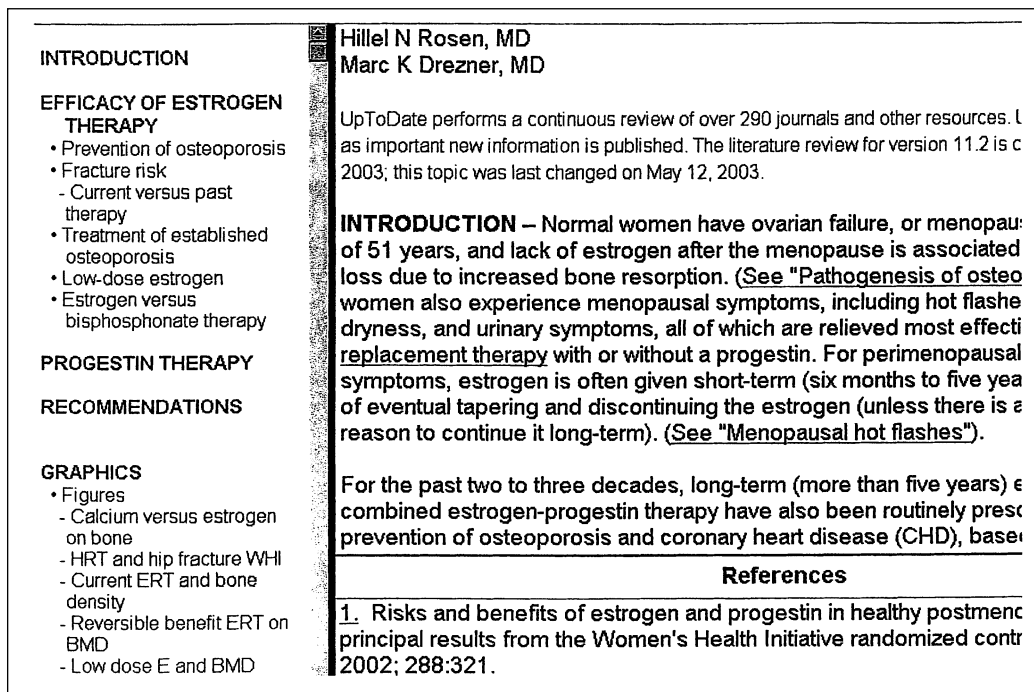


図 3

キーワード検索のほかに各領域から検索したい場合は、メニューバーの「Search」の中の「Table of Contents」をクリックして領域を選択し検索を進める方法もあります。

印刷は、メニューバーのファイルの「Print」をクリックしてください。

保存は、ファイルの「Export Topic」をクリックします。

最後に「Quit UpToDate」をクリックして終了します。

(情報サービス係)

平成 15 年度シラバス（教育要項）掲載図書のお知らせ

シラバス掲載図書で未所蔵のものは全て購入しています。平成 15 年度シラバスに掲載されている図書のうち、下記のを新たに購入しましたので、ご利用ください。

書名	請求記号	授業科目名
1. 一般教育		
英語で学ぶインターネット看護情報	WY 18 03	英会話
リーダーズ英和中辞典	833 00	英語 I A
リーダーズ英和辞典 第 2 版	833 99	英語 I A
ソシュールの思想	801 81	言語学
カラハリ狩猟採集民：過去と現在（講座・生態人類学：1）	389 01	社会人類学
森と人の共存世界（講座・生態人類学：2）	389 01	社会人類学
ホミニゼーション（講座・生態人類学：8）	389 01	社会人類学
アフリカ農耕民の世界： その在来性と変容（講座・生態人類学：3）	389 02	社会人類学
遊牧民の世界（講座・生態人類学：4）	389 02	社会人類学
ニューギニア：交錯する伝統と近代（講座・生態人類学：5）	389 02	社会人類学
核としての周辺（講座・生態人類学：6）	389 02	社会人類学
エスノ・サイエンス（講座・生態人類学：7）	389 02	社会人類学
はじめての中国語学習辞典	823 02	中国語 IA
Campus Zhongguohua 改訂版	827 00	中国語 IB
大学生と留学生のための論文ワークブック	816 97	日本語 II
彼女は食いしん坊！	857 03	仏語 IA
新・えすかるご 2	857 02	仏語 II
ハート基礎有機化学 3 訂版	437 02	物質科学
2. 医学科		
医療倫理：よりよい決定のための事例分析 1	W 50 00	医学哲学
医療倫理：よりよい決定のための事例分析 2	W 50 00	医学哲学
微生物学 第 9 版（系統看護学講座：専門基礎 6. 疾病のなりたちと回復の促進：3）	WY 5 01	院内感染
保健福祉行政論 第 2 版（保健学講座：9）	WA 100 00	医療行政論
わかりやすい看護の経済学（「看護」を考える選集：12）	WY 77 01	医療行政論
医学概論 第 8 版（系統看護学講座：別巻 11）	WY 5 03	医療と科学・技術
関係法規 第 35 版（系統看護学講座：専門基礎 10. 社会保障制度と生活者の健康：4）	WY 5 03	医療法規
標準整形外科学 第 8 版（Standard textbook）	WE 168 02	筋骨格関節系
股関節の外科	WE 860 98	筋骨格関節系
健康教育論（保健学講座：12）	WA 100 99	健康教育論
最新運動生理学：身体パフォーマンスの科学的基礎	QT 260 96	健康と運動
運動生理学 20 講 第 2 版	QT 260 99	健康と運動
今日の内科学 第 3 版・増補版	WB 115 KO	循環系
最新人工心肺：理論と実際 第 2 版	WG 169.5 03	循環系
小児診療ナビ	WS 141 02	小児発達系
神経内科ハンドブック：鑑別診断と治療 第 3 版	WL 100 SH	神経系

臨床エビデンス産科学：Evidence - based medicine	WQ 100 99	生殖系
生理学テキスト 第4版	QT 104 03	生理学
カプラン臨床精神医学ハンドブック： DSM-IV-TR 診断基準による診療の手引 第2版	WM 100 03	精神神経医学
ケースブック医療倫理	W 50 02	生命倫理ゼミナール 人間科学と医療
漢方診療のレッスン 増補版 (SCOM：020)	WB 50 03	東洋医学
内科学 第8版	WB 115 03	内分泌代謝系
新病理学各論 13版	QZ 4 00	病理学
臨床薬理学 第2版	QV 38 03	臨床薬理学
3. 看護学科		
臨床検査のABC (日本医師会生涯教育シリーズ)	QY 4 94	ヘルス・スクリーニング論
病理学・病理検査学 第2版 (臨床検査技術学：5)	QY 5 01	ヘルス・スクリーニング論
生化学 第2版 (臨床検査技術学：8)	QY 5 02	ヘルス・スクリーニング論
情報科学・医療情報学 第3版 (臨床検査技術学：15)	QY 5 02	ヘルス・スクリーニング論
医用工学概論 第3版 (臨床検査技術学：16)	QY 5 02	ヘルス・スクリーニング論
乳幼児保育指針 第13版	WS 105 02	保育学概論
乳児保育 第8版	WS 120 00	保育学概論
方法としての面接：臨床家のために 新訂	WM 420 HO	保健指導論
家族看護学：理論と実践 第2版	WY 200 99	家族社会学
学生のためのカレントメディカルイングリッシュ 第2版	W 18 02	看護英語
病気と人間行動 (シリーズ患者・家族の心理と看護ケア：1)	WY 87 SH	看護学原論
看護サービス管理 第2版	WY 105 02	看護管理学
看護管理 第7版 (系統看護学講座：別巻8)	WY 5 02	看護管理学
看護研究の方法とまとめ方： はじめて研究を志す人のために 第2版	WY 20.5 84	看護研究
看護系の統計調査入門 新版	WY 31 03	看護研究
キング看護理論	WY 20.5 KI	看護システム論
ケアの質を高める看護倫理：ジレンマを解決するために	WY 85 02	看護倫理
ケアの向こう側：看護職が直面する道徳的・倫理的矛盾	WY 85 02	看護倫理
看護倫理：理論・実践・研究	WY 85 02	看護倫理
看護形態機能学：生活行動からみるからだ	QT 104 97	基礎看護技術論
実践！フィジカル・アセスメント： 看護者としての基礎技術 改訂第2版	WY 100.4 01	成人看護学
急性期にある患者の看護技術 第2版 (成人看護学：H. 成人看護技術：2)	WY 154 03	成人看護学
手術患者のQOLと看護 (看護QOL BOOKS)	WY 161 99	成人看護学
終末期にある患者の看護 第2版 (成人看護学：F)	WY 152 01	ターミナル看護学
助産診断・技術学 第3版 1 (助産学講座：5-6)	WQ 160 02	母性看護技術論 II
助産診断・技術学 第3版 2 (助産学講座：5-6)	WQ 160 02	母性看護技術論 II
助産学概論 第3版 (助産学講座：1. 基礎助産学：1)	WQ 160 03	母性看護技術論 II
母子地域看護活動 第2版 (地域看護学講座：6)	WY 106 99	母性看護技術論 II
手術患者の全身管理 (イラストで学ぶ麻酔看護：続)	WY 151 00	母性看護技術論 II
母子保健行政法令・通知集 第11版 平成14年	WA 32 02	母性看護特性論 II
看護過程ハンドブック 増補版	WY 100 99	母性看護特性論 II, 看護過程
糖尿病性腎症の食品交換表 第2版	WK 819 03	臨床栄養学

受入視聴覚・電子資料のお知らせ

新しく以下の資料を受け入れしました。ご利用ください。電子資料については、カウンターまでお申し出ください。

No.	資料名	資料形態
1	ヴァージニア・ヘンダーソン／看護論シリーズ	ビデオ
2	シスター・カリスタ・ロイ／看護論シリーズ	〃
3	アイダ・J・オーランド；アーネスティン・ウィーデンバック／看護論シリーズ	〃
4	マーサ・E・ロジャース／看護論シリーズ	〃
5	ドロシー・E・ジョンソン／看護論シリーズ	〃
6	現象学的看護理論／看護論シリーズ	〃
7	ドロシア・E・オレム／看護論シリーズ	〃
8	フローレンス・ナイチンゲール／看護論シリーズ	〃
9	科学的看護論／看護論シリーズ	〃
10	ヒルデガード・E・ペプロー／看護論シリーズ	〃
11	今日の診療プレミアムハイブリッドDVD-ROM版 Vol. 13	DVD-ROM
12	ドイツ語技能検定試験聞き取り試験 2001 1級・2級	カセット
13	ドイツ語技能検定試験聞き取り試験 2001 3級・4級	〃
14	Campus Zhongguohua 改訂版	CD
15	新・えすかるご2	〃
16	彼女は食いしん坊！	〃

トピックス

医学中央雑誌WEB版が新しくなりました

医学中央雑誌Web版に9月から新しい機能が加わりました。シソーラス用語の下位層までの検索やPre医中誌(雑誌発行前のデータ)やEBM研究デザインの絞り込みができるなどより検索がきめ細かくできるようになりました。

参考図書の一部の配置が変わりました

和雑誌書架の移動に伴い、言語学に分類されている参考図書(800～900)を旧二次資料コーナーの低書架に移しました。英語関係の辞書類は、新着和雑誌書架の向側の低書架にあります。

図書館ホームページのリンクサイトが全面更新

図書館のホームページにあるリンク集が大幅に更新されました。医学・看護系サイトはもちろんですが、新たに法令関係のデータベースなど人文系サイトなども加えました。情報検索のツールとしてもご利用ください。

電子ジャーナル等講習の出張サービス

前回もお知らせしましたが、電子ジャーナルのいろいろな機能を知っていただくため、研究室での電子ジャーナル講習出張サービスを今回臨床薬理学講座で実施しました。電子ジャーナルの特徴の説明や定期的にあらかじめリストアップした雑誌の最新のフルテキストが読めるようにアラート設定方法などを行いました。ご要望があればいつでもどこでも講習出張致します。



平成14年度閲覧統計

1. 蔵書統計

	図 書		雑 誌		
	蔵書冊数	受入冊数	和雑誌	所蔵種類数	受入種類数
和 書	55,755	1,065	和雑誌	1,395	542
洋 書	69,752	1,295	洋雑誌	2,053	564
計	125,507	2,360	計	3,448	1,106

2. 閲覧統計

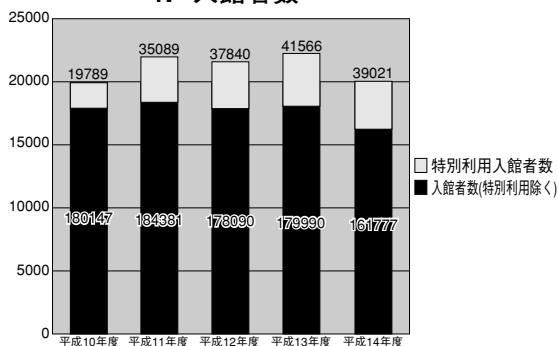
開館日数	入館者数	特別利用者数
325	161,777	39,021

	貸出人数	貸出冊数		
		図 書	雑 誌	視聴覚資料
学 生	3,670	5,736	462	47
院 生	308	389	189	3
職 員	840	788	927	9
その他	110	165	4	16
計	4,928	7,078	1,582	75

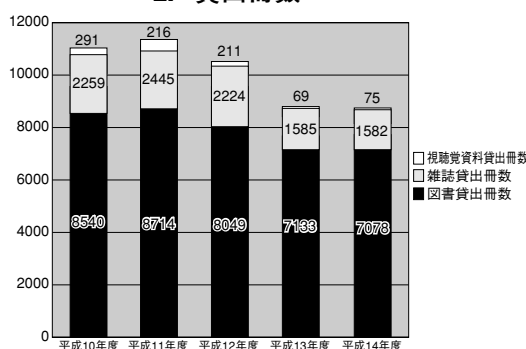
文献複写件数		
依頼	受付	計
5,878	8,598	14,476

平成10年度～平成14年度利用統計

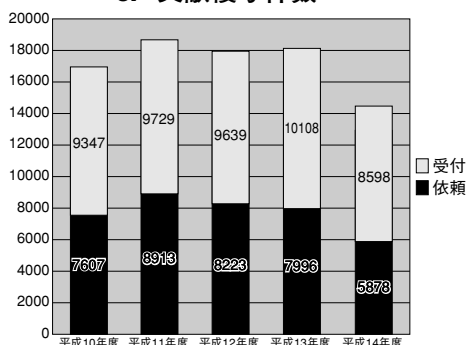
1. 入館者数



2. 貸出冊数



3. 文献複写件数



最近5年間の利用統計をグラフにしました。昨年度の貸出冊数は、前年とほぼ変わりありませんが、入館者数、文献複写件数がともに減少しています。2002年から導入した電子ジャーナルの利用が定着してきたためと思われます。

人 事 異 動

平成15年10月1日付 管理係主任 大庭 卓 (会計課司計係から)
 〃 用度第二係主任 中谷 登喜夫 (管理係主任から)